



2021年2月12日

各位

会社名 株式会社オーイズミ
 代表者名 代表取締役社長 大泉 秀治
 (コード: 6428 東証第1部)
 問合せ先 取締役管理部長 北村 稔
 (TEL. 046-297-2111)

通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年5月14日に公表しました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」におきまして、未定としておりました2021年3月期の通期連結業績予想及び配当予想を下記のとおりといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想について

(1) 2021年3月期連結業績予想数値 2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	12,400	1,280	1,430	900	40.01
増減額 (B - A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	11,994	1,567	1,527	913	40.63

(2) 業績予想の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難であるため未定としておりましたが、当第3四半期連結累計期間の業績動向等、並びに現時点で入手可能な情報や予測等に基づき業績予想を算定し、公表することといたしました。

当社グループの主要販売先となる遊技場につきましては、緊急事態宣言発令時においては、休業や時短営業など営業活動を自粛し、解除後には感染予防対策を講じつつ、集客活動の正常化に向け営業活動を再開いたしました。新型コロナウイルス感染拡大の影響は長期化の様相を呈し、経営環境は依然として厳しい状況が継続しております。

また、規則改正等に伴う旧規則機の撤去期限延長の影響は、遊技場における新規則機への入れ替え機種の選択およびタイミングなど難しい判断が必要となるものと考えられます。

なお、連結業績予想数値には、前連結会計年度第4四半期に株式を取得し子会社とした、株式会社下仁田物産の数値が含まれております。

ただし、新型コロナウイルス感染症の再拡大等による、当社グループへの事業活動への影響につきましては、依然として不透明な状況が予想されますが、今後業績予想に変更が見込まれる場合には、速やかに公表いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手できる情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により上記の予想数値と異なる場合があります。

2. 配当予想について

(1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
配当予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回発表(予想)	—	—	—	9.00	9.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	—	—	9.00	9.00

(2) 配当予想の理由

当社は、企業価値の向上を図りながら、株主に対する利益還元を図ることを経営の重要課題と考えており、利益に応じた適正な配当を行うことを基本として、事業計画、財政状態、経営成績及び配当性向等を総合的に勘案のうえ実施することといたしております。

配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難であるため未定としておりましたが、上記の業績予想を踏まえ、期末配当予想を1株当たり9円とすることといたしました。

以上